

あなたの経営課題を解決する ヒントがここにある！



社員との関係
がうまくいかない…



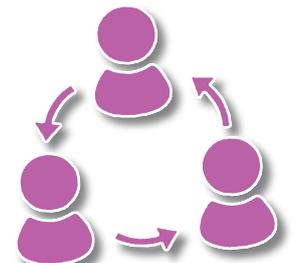
障がい者雇用
に挑戦したい！



専門的な **相談**
をできる人がいない…



売上が
伸びない…



経営者の
仲間
がいない…



何かしたくても
時間が
とれない…



経営の **方向性**
が定まらない…



採用が
うまくいかない…



ビジネスセンス
を磨きたい！

ご一緒に1600名の仲間と
経営の勉強をしませんか？



千葉県中小企業家同友会



同友会は、企業革新と自己変革をめざす学びの場です。

～全国 46,000 名、県内 1,600 名の
経営者が学び合っています～

同友会は、異業種の経営者の集まりです。同じ経営者から学び、自社で実践することで新しい時代に適応できる企業革新が生まれ、経営者自身も自己変革を達成します。

県内では、会員が地域ごとの支部に分かれ、例会（学習会）で学んでいます。また、専門委員会・部会で専門的課題の追求と解決をめざした研修やセミナーもあります。

経営者の抱えている課題解決にむけて



01 異業種経営者との
人脈をつくりたい

支部例会に参加してみよう！

→ 4
ページへ



02 経営者の実体験から
学びたい

経営指針委員会に参加してみよう！



03 経営の方向性が
定まらない



04 新卒を採用したい

共同求人委員会に参加してみよう！



05 社員教育や社員との
関係で悩んでいる

共育委員会に参加してみよう！

→ 6
～
7
ページへ



06 様々な人材を採用したい、
人材不足に悩んでいる

障がい者雇用と多様な働き方を
考える委員会に参加してみよう！



07 青年経営者、女性経営者
の仲間をつくりたい

青年部会・女性部会に参加してみよう！



08 専門家に相談したい

事務局にご相談ください。

→ 8
ページへ

同友会 理念

3つの目的

1 よい会社をめざす

同友会は、ひろく会員の経験と知識を交流して企業の自主的近代化と強じんな経営体質をつくることをめざします。

01

2 よい経営者をめざす

同友会は、中小企業家が自主的な努力によって、相互に資質を高め、知識を吸収し、これからの経営者に要求される総合的な能力を身につけることをめざします。

02

3 よい経営環境をつくる

同友会は、他の中小企業団体とも提携して、中小企業をとりまく、社会・経済・政治的な環境を改善し、中小企業の経営を守り安定させ、日本経済の自主的・平和的な繁栄をめざします。

03

1. 同友会は**3つの目的**で活動します。
2. 同友会は**自主・民主・連帯**の精神を大事にします。
3. 同友会は**国民や地域と共に歩む中小企業**を目指します。



同友会の様々な学びの場

支部例会（学習会）

全国行事

- 総会
- 中小企業問題全国研究集会
- 女性経営者全国交流会
- 青年経営者全国交流会
- 人を生かす経営全国交流会

県行事

- 総会
- 経営研究集会

専門委員会・部会・セミナー・研修

- 経営指針委員会 / 経営指針成文化セミナー
- 共同求人委員会 / 新卒採用・合同企業説明会
- 共育委員会 / 新入社員・幹部社員 各研修
- 障がい者雇用と多様な働き方を考える委員会
- 同友会大学委員会
- 政策委員会
- 環境経営委員会
- 青年部会
- 女性部会

まず何から始めればいいのか？



答えは次のページへ



同友会の基本の学びの場 「例会」

～教科書にはない リアルな経営実践から学ぶ

月1回の所属支部での例会が基本です。まずは例会に参加しましょう。

支部（地域）ごとに例会という名の「学びの場」を毎月1回開催し、中小企業の経営者、取締役、後継者などが集まります。会員でない方の参加も歓迎しています。

同友会では「会員は辞書の1ページ」と言われ、百人百様のリアルな経営実践から生きた経営学を学べます。

| 支部 一覽 | 千葉ブロック | 南ブロック | 東ブロック | 西ブロック | 北西ブロック |
|----------|---|-------------------------------|---|---|---|
| | 千葉東支部 千葉中央支部 千葉西支部 美浜支部 四街道支部 | 市原支部 かずさ支部 茂原支部 安房支部 | 成田支部 佐倉支部 北総支部 八街支部 つくも支部 東総支部 | 船橋支部 船橋東支部 習志野支部 八千代支部 市川浦安支部 | 浦安支部 鎌ヶ谷支部 白井支部 松戸支部 東葛支部 野田支部 |

※2022年7月現在



行事案内 QR コード



支部例会の進行例

18:00 開会・あいさつ



18:10 経営体験報告
(50分程度)



同友会では講演いただく方のことを報告者と言います。原則として同友会の会員である経営者が報告されます。

専門家の洗練された発表ではないので、決して流暢な報告ではありません。しかし、コンサルタントや評論家の先生ではない経営実践者の言葉の中にこそ、経営の本質的な課題が潜んでいます。

19:10 グループ討論
(意見交換)



報告者の経営体験報告を受けて、6～8名程度の少人数に分かれてテーブルを囲み自社の取り組みを出し合い交流します。

経営体験報告を聴きっぱなしにせず、自社の経営に置き換えて意見を交流し、社内実践につなげます。参加者それぞれの様々な経営戦略、経営哲学や経営姿勢などを語り合うので、ビジネス書には載っていない学びに触れられます。

20:10 グループ発表

20:20 まとめ、PR タイム

20:30 閉会
(希望者による懇親会)



懇親会は、グループ討論で熱く語った後のさらなるネットワークづくりの貴重なひとときです。飲食を交えながらの和やかな雑談も、次第に経営談義に花が咲き、明日の経営戦略や地域のビジネス情報を知る場になっています。

よくあるご質問 Q&A

01

Q 行事への参加は強制ですか？

A 強制ではありません。
自ら積極的に参加することが
大事とされています。

02

Q 所属支部の例会の日程が合わず、
参加できないのですが？

A 他支部の例会に自由に参加す
ることができます。毎月郵送
されてくる日程表やネット上
で確認できます。

03

Q 個人事業主でも入会できますか？

A 入会できます。ぜひ一緒に学
びましょう。経営幹部の方や、
フリーランスの方もたくさん
活動しています。

04

Q ほかの経営者団体と
どう違うのですか？

A 親睦や交流を目的とするので
はなく、「よい会社・よい経営
者・よい経営環境」という3つ
の目的を実現するために経営
者同士が学び、実践していく
会です。

特に、経営理念・10年ビジョン・
方針・計画(同友会では経営指
針といいます)を中心とした、
科学的経営と、従業員をパー
トナーとしてとらえる「人を
生かす経営」を目指す会です。

このほかに質問が
ございましたら遠慮なく同友会事務局まで
お問い合わせください。

05

Q どんな方が会員ですか？

A 建築・製造・飲食・農業・IT業界
など様々。個人事業、小規模、
中堅企業など会社規模も様々
です。20代～70代の女性・男性
の方が元気に活躍中です！

06

Q 仕事は増えますか？

A 顧客獲得目的でのご入会はご
遠慮ください。他の会のほう
が向いていると存じます。結
果的に会員間取引が広がって
いるという事実はありますが、
あくまで結果です。

07

Q もっと同友会を
よく知りたいのですが

A 実際の例会(学習会)にゲスト参
加し、雰囲気を知ることができます。
また、事務局が貴社へ説明に
お伺いいたします。

08

Q 入会を迷っています。

A まずは例会(学習会)にお越し
ください。ゲスト参加大歓迎
です。百聞は一見に如かず。

会員の声

製造業

学びを生かして全国 シェアトップに

「何のための経営か」。同友会での学びから
それを経営理念という形で成文化したことが、
私にとっての「ホントの経営」の出発点。
それを実現するための「経営指針に基づく経
営」を10数年続けてきたことで、有り難いこ
とに業界における全国シェアが圧倒的な
No1.になりました。社員も同友会の共同求
人委員会(合同企業説明会)で入社したメン
バーが5割に。同友会でいただいたメリッ
トの大きさでは誰にも負けません。

福祉事業

経営者として やるべきことが明確に

「経営者」としてやるべきこと(今までやっ
てこなかったこと)が少しずつ自分の中で明
確になり、また、経営に対する「覚悟」が芽生
えてきたように思います。以前は従業員に対
する不満や事業の将来に対する不安が強く
ありましたが、同友会で学ぶことによって、自
分の気持ちに「ゆとり」を持って仕事に臨む
ことができるようになりました。特に労働環
境や従業員の仕事や人生のキャリアについ
て考えることが増えました。

不動産業

組織経営を学べる場

色々な企業があり、色々な経営者がいる
中で、同友会メンバーは時代の先進的な取り
組みをされている経営者がいて、多くの情報
共有が出来るというメリットを強く感じまし
た。零細企業としてなかなか得ることの出来
ない組織的な考え方を学べる場所です。まじ
めすぎる団体なのでお誘いするのに躊躇し
ますが(笑)。

自社の経営課題を解決する



ヒント

がきっと見つかる!

専門委員会・部会のご案内

経営の方向性が定まらない方は… 経営指針委員会へ ～社員と共有する経営の羅針盤を!

同友会では、「経営理念」と「10年ビジョン」と「経営方針」と「経営計画」の4つを総称して「経営指針」と呼び、それを作成(成文化)し、実践することを積極的に推進しています。

当委員会では、経営指針成文化セミナー全8講座を約半年間かけて行っています。(スタートは4月頃から)



同友会の指針セミナーの特色

- 1 経営者の哲学とも言える「経営理念」を重視しています。
- 2 科学性・社会性・人間性を兼ね備えた経営理念の確立をはかります。
- 3 経営指針を社内で共有し実践していくために、経営者と社員とのより良い関係づくりを考えます。
- 4 セミナー修了生による経営体験と本音でのグループ討論を中心に講座を進めます。



参加資格

経営指針成文化セミナー修了生 (セミナー受講資格は会員または後継者)

大学新卒生を採用したい方は… 共同求人委員会へ ～新卒採用で会社を革新!

1社では出来ないことを共同の力で!を理念に『新卒採用』に取り組む仲間を求めています。「ただ採用出来ればいい」ではなく、中小企業の魅力を発信する活動を手作りで行っています。



主な活動

- 1 合同企業説明会企画・当日の運営
共同求人委員による企画～動員、当日の運営まで手作りの合同企業説明会が特徴です。近年は募張メッセで開催し、県内のみならず都内の学生も参加しています。
- 2 グループによる学校訪問
これまでの先輩方が時間をかけて築き上げてきた学校とのつながりを大切にしています。
- 3 千葉県大学就職指導会(千葉県内28大学就職課職員の団体)との情報交流会
地元企業の魅力を発信するバスツアーや本音で語り合う情報交流会を年に1~2回開催。
- 4 月に一度の委員会
各社の採用や教育に関する情報交換を行っています。



参加資格

同友会会員であること、企業のトップが積極的に参加すること

社員教育や社員との関係に悩んでいる方、関心のある方は… 共育委員会へ

～経営者と社員が共に育ちあう土壌づくりをめざして

同友会では社員教育を行う上で、一方的に社員に何かを教え込むのではなく、経営者もまた社員とともに学び続けることで会社や経営環境・労働環境をよくしていくという「共に育つ」という考え方を大事にしています。また中小企業はその社員数から社内の新入社員、幹部社員のみで研修を行うことが難しいことが多いため、同じ志を持って学ぶ仲間の企業が集まって合同の研修を開くことで、より深い学びを得ることができます。



主な活動

経営者が相談・学べる場

- 1 委員会活動(毎月1回)
- 2 全国の社員教育交流会
- 3 千葉の経営研究集会

社員が研鑽を積む場(研修)

- 1 新入社員研修
- 2 新入社員フォローアップ研修
- 3 幹部社員研修
- 4 ステップアップ研修



参加資格

同友会会員であればどなたでも (社員がいない方でも歓迎です)

様々な人材を採用したい、人材不足に悩んでいる方は… 障がい者雇用と多様な働き方を考える委員会へ

～働きたい人はたくさん!様々な人材が輝く企業を

障害を持った方や生活困窮者など、就労に困難を抱えている方は、工夫次第で雇用できます。経営の負担ではなく、プラスになる事例も数多く生まれています。でも本当に雇用できるの?どんな仕事任せられるの?賃金はいくら?助成金などを知りたい、という方は委員会にご参加ください。



主な活動

- 1 学習会(経営体験報告、専門家講義)
実際に雇用している経営者からの体験報告、支援団体や専門家からの雇用の実践事例・支援制度の解説を行います。(毎月1回)
- 2 委員会(本音の意見交換、質問)
毎月1回開催している当委員会には、経営者の他にも支援団体の方、助成金ににくい専門家、特別支援学校の教員なども参加されています。各分野のプロからのアドバイスだけでなく率直な質問や本音の意見交換ができます。
- 3 三者懇談会(企業・学校・障害を持つ子の保護者の交流)
三者が一堂に介し、各々の雇用に対する想いや情報を共有します。障害者雇用を進めるためには、この三者の連携が必要であるという考えから、約20年前から実施しています。



参加資格

人材不足に悩む方、障害者雇用に関心がある方



経営に関する総合的な知識を高めたい方は… 同友会大学委員会へ

～自社の未来を模索する知恵がココにある!

同友会大学委員会では、会員経営者、経営幹部を対象とした「同友会大学」を企画運営しています。



同友会大学の特徴

- ①月1～3回のペースで全14講を約半年をかけて、同じ仲間と学びます。
- ②単元は、「日本・世界の経済」、「中小企業と地域」、「経営戦略と企業づくり」、「人を生かす経営」、「法と経営」などに分かれ、体系的に学びます。
- ③講師は大学教授や専門家。同友会に理解ある講師陣が質問にも丁寧に解答してくれます。
- ④毎回の感想レポート、卒業論文の提出等で要件をクリアした場合は、卒業証書を授与しています。



参加資格 同友会大学修了生（同友会大学の受講資格は、会員経営者、経営幹部もしくは幹部候補）

経営環境を改善したい方は…

政策委員会へ ～中小企業の生の声を届けよう!

スローガン「よい経営環境づくり」のために。一社ではできないことにも挑戦。中小企業の声を届けよう。



参加資格 同友会会員であること、政策課題に広く関心がある方



主な活動

- 政策要望アンケートの実施
- アンケートをもとに作成した要望を千葉県に提出
- あらゆる政党、金融機関、行政との懇談
- 「元気戦略セミナー」の実施



環境問題や社会的課題を改善したい方、関心のある方は…

環境経営委員会へ

～環境課題に向き合い会社をステップアップ

SUSTAINABLE GOALS



主な活動

- 環境経営やSDGsをテーマとした学習会を開催
- 環境経営の取り組みアンケートの実施
- 委員同士の取り組み実践の共有



参加資格 同友会会員であること、環境課題やSDGsに広く関心がある方

同世代の仲間をつくり切磋琢磨したい方は…

青年部会へ～時代の変化に対応し、稼げる成長企業へ

三つの活動目的「つよい会社をつくる」「つよい経営者になる」「つよい経営環境をつくる」

青年部会では、青年経営者向けの例会として、後継者問題や組織作りを勉強しています。同世代の青年経営者同士で学び・交流することで、より良い形で刺激し合えるのも青年部の特長です。



参加資格 同友会会員であり、会社を地域を本気で良くしたいと思う方



入部資格 46歳以下の同友会の会員または準会員
※準会員:会員企業の承継予定者また幹部社員(当部会限定)

女性が活躍できる企業づくりに取り組みたい方は…

女性部会(めぐみの会)へ ～明るく楽しく女性の目線で経営革新!

女性部会(めぐみの会)では例会を毎月1回開催しています。それぞれのライフステージに合わせた働き方を実現することで、社長も従業員も「なりたい自分」を追求できるような学びを得られる例会を目指しています。また、そこで生まれた縁を大切に活発な情報交流の場を創出し、行政や他県同友会との連携に取り組むことで社会への影響力を持つコミュニティを形成していきます。真の経営者を目指すために、男女の枠や事業規模を超えて、共に学んでいきましょう!

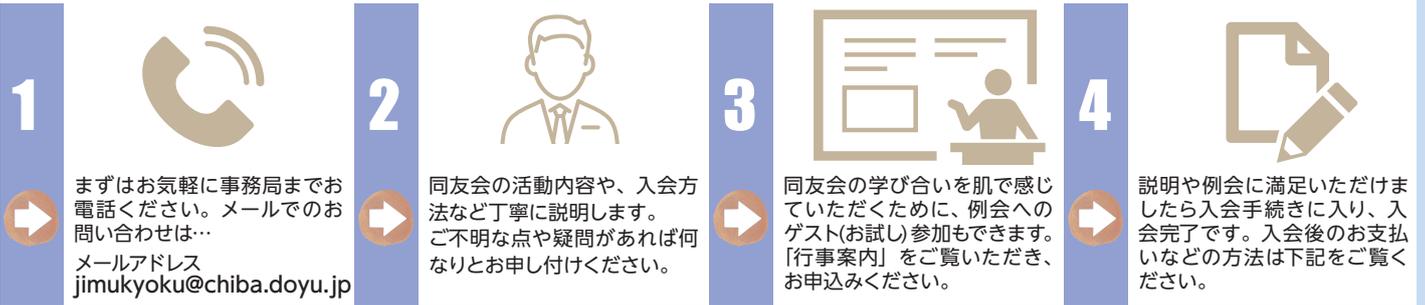


参加資格 女性、男性は問いません

少しでも関心ある方は、同友会事務局まで! (043-222-1031)



ご入会までの流れ



いつでもご連絡ください。説明にお伺いします。またはお気軽に事務局にお越しください。

入会方法

所定の入会申込書に必要事項をご記入の上、口座振替用紙を添えて事務局までお申し込みください。

会費の納入について

入会にあたっては入会金15,000円、会費(6,000円/月)がかかります。会費は原則として3ヶ月を前納いただきます。会費の支払いは口座振替制度(銀行等の自動引落し)をご利用ください。

なお、例会等の行事への参加には別途参加費がかかる場合があります。詳細は下記のホームページ(QRコード)にてご案内いたします。

【振込先】 千葉銀行 稲毛支店 普通 1115114
チバケンチュウシヨウキギョウカドウユウカイ

入会資格基準 早見表

| 入会資格 | 入会資格 |
|---|------|
| 中小企業の役員(取締役)及び後継者 | ○ |
| 独立して経営を行う専門家 (弁護士、公認会計士、中小企業診断士、 社会保険労務士、司法書士等) | ○ |
| 民間の研究所、協同組合、私立学校、私立病院等の経営者 | ○ |
| 保険代理店の経営者(中小企業に限る) | ○ |
| 個人事業主 | ○ |
| 中小企業を営む市町村議会議員の方 | ○ |
| NPOのリーダー | △ |
| 大手企業の100%子会社 | × |
| 大手企業の支店・支社・工場などの長及び営業社員、社員 | × |
| 企業の一般社員 | × |
| 現職の国会議員・県議会議員 | × |
| 金融機関 | × |
| 宗教団体、政治団体等 | × |
| 社会または公序良俗に反する企業の経営者 | × |
| 保険会社の社員、外交員 | × |

○=入会可、×=入会不可、△=要検討

※上記に当てはまらない方は、同友会事務局へご相談ください。

同友会の性格

- 様々な業種からなる中小企業経営者の団体です。
- 会員一人ひとりが主人公であり、知恵と経験を出しあい、謙虚に学び合います。
- 「人間尊重経営」をめざし、その考え方を社会に広げています。
- 特定の政党を支持したりせず、どの政党とも同じようにお付き合いしています。
- 思想・性別・企業規模は問わず、対等な立場で参加できます。

中小企業家同友会の歴史

中小企業家同友会では、中小企業の根本的な利益を守るという立場から1957年4月、日本中小企業家同友会(現東京中小企業家同友会)として東京に生まれました。その後、大阪、愛知、福岡、神奈川と各地に同友会が設立され、全国組織である中同協(中小企業家同友会全国協議会)も結成されました。当時の全国の会員数は5同友会で640名と言うものでした。そして今日、47都道府県に約46,000名が加盟するまでに発展しています。

千葉県中小企業家同友会は1975年に創立しました。現在では約1,600名の経営者が参加しています。

同友会公式HP



千葉県中小企業家同友会

事務局 〒260-0015 千葉市中央区富士見 2-22-2 千葉中央駅前ビル7F
京成線「千葉中央駅」より徒歩2分

TEL. **043-222-1031** FAX. **043-222-8207**

HP <http://www.chiba.doyu.jp> E-mail: jimukyoku@chiba.doyu.jp

入会案内
YouTube

